

下水道の役割

- ◎汚水処理による公衆衛生の向上
- ◎川や海など公共用水域の水質保全
- ◎雨水排除による浸水防除
- ◎エネルギー資源を創る

鎌倉市下水道事業の課題

施設の老朽化

地震・津波対策

浸水対策

使用料の適正化

未利用資源の利活用（中水・汚泥の活用等）

社会資本整備総合交付金

計画名：古都鎌倉の水環境を守る下水道整備計画

・ 計画期間： 平成28年度（2016年度）～令和2年度（2020年度）の5年間

・ 要素事業名：

A07-006 下水道アクションプラン策定業務

都市整備部 下水道経営課

1 下水道アクションプランとは

- 下水道の未整備地域において、市が公共下水道で整備した方が有利か、各戸に合併浄化槽等を設置して処理した方が有利かを検討する。
- 検討にあたっては、それぞれの汚水処理施設^{*}の有する特性、経済性、地域の実情等を総合的に勘案し、適正な整備手法を選定する。（※汚水処理施設…下水道、集落排水、浄化槽等）
- そのうえで中期（10年程度）で汚水処理施設を概ね整備済みとすることを目標にプランを作成する。
- 鎌倉市では、平成29年度に「鎌倉市下水道アクションプラン」としてまとめている。

6 事業実施経過

実施年度	実施内容	補助対象 事業費(実績)	計画内容	補助対象事業費 (計画)
平成29年度	アクションプラン策定業務	3百万円	アクションプラン策定業務	4 百万円

社会資本整備総合交付金 事後評価一覧表

計画名：古都鎌倉の水環境を守る下水道整備計画

- ・計画期間：平成28年度(2016年度)～令和2年度(2020年度)の5年間
- ・対象事業：汚水の未普及対策や浸水対策など整備に関連する事業

番号	要素事業名	定量的指標の定義 及び算定式	当初 現況値	最終 目標	実績	適用
			H28 当初	R02末	R02末	
A07-001	鎌倉山地区枝線整備事業	下水道処理人口普及率を増加させる。 処理区域内人口／行政区域内人口	%	%	%	目標を達成できた。
A07-002	深沢地区枝線整備事業		97.1	97.3	97.5	
A07-003	大船排水区雨水管渠等整備事業	下水道による都市浸水対策達成率を増加させる。 整備済区域面積／対象区域面積	%	%	%	目標を達成できた。
A07-004	持続型下水道幹線再整備事業(管渠)	再整備幹線管渠の約62.7%の調査及び基本設計を行う。 調査,基本設計延長/再整備幹線総延長	%	%	%	諸課題から新ポンプ場の位置を決定できなかったため、幹線管渠の基本設計には着手できなかった。
A07-005	持続型下水道幹線再整備事業(ポンプ場)	再整備幹線ポンプ場の基本設計を行う。 基本設計箇所数/再整備箇所数	%	%	%	新ポンプ場の位置が決まらず基本設計の実施を見送った。
A07-006	下水道アクションプラン策定事業	※指標の設定なし			%	プランは策定済み
					100	